

港の総合学習を行いました

5月30日（火）に放送大学石川学習センター「サークル「こころ」」の方々（13名）を対象に港の総合学習を行いました。

同学習は、地元の金沢港を実際に訪れてもらい、日頃体験できない船上からの「みなと」見学や、座学を通じて「みなと」が私たちの暮らしの中で果たしている役割や毎日の生活との繋がり、また、港湾整備の重要性を理解していただくことを目的に行っております。

当日は港湾業務艇「わかなⅡ」に乗船しての港内見学と「みなと」の役割や施設の重要性に関する座学を行い、「みなと」をより身近に感じていただきました。

「水深はどのくらいあるのか」、「浚渫した土砂はどこにいくのか」等参加者から様々な質問が挙がり、また、動画を見ながら真剣にメモする参加者も見られたことでより「みなと」について理解してもらえたと感じました。



船内説明の様子



座学の様子



船上からの景色を楽しむ様子